中学歴史プリント（書き取り）
鎌倉時代 No.6

名前

得点 ／22

1. 鎌倉幕府において、将軍から領地の所有権を認められるなどの恩恵を何という？
2. 鎌倉時代、公領を所有し、朝廷に仕えて政治や文化を担った特権階級の人々を何という？
3. 将軍が御家人に土地の保証や新しい領地の支給を行うことを総称して何という？
4. 11世紀末、ローマ教皇の呼びかけで、イスラム勢力から聖地エルサレムを奪還するために組織された遠征軍を何という？
5. 鎌倉時代に栄西によって伝えられ、曹洞宗とともに武士から厚い支持を受けた禅宗の宗派を何という？
6. 源頼朝の弟として、壇ノ浦の戦いで平氏を打ち破る中心的な役割を果たした人物は誰？
7. 13世紀初めにチンギス・ハンがモンゴル高原を中心に建て、後にフビライ・ハンが国号を元と改めた帝国を何という？
8. 鎌倉幕府の御家人が、軍役として警備を担当した、朝廷のある都はどこ？
9. イタリア出身の旅行家で、フビライ・ハンに仕え、日本を『黄金の国ジパング』としてヨーロッパに紹介したのは誰？
10. 鎌倉時代に新しい仏教の一派である「時宗」を開き、布教活動を行った僧侶を何という？
11. 元軍の襲来に備えて、鎌倉幕府が九州北部の海岸に築いた石造りの防衛線を何という？
12. 元を訪れ、その見聞を記録として残したイタリアの商人は誰？
13. 浄土真宗で重要視された、自分の修行力ではなく、阿弥陀仏の力によって救われるという考え方を何という？
14. 踊り念仏を広めながら全国を巡る一遍の様子が描かれている絵巻物を何という？
15. 一遍が踊り念仏を通して信仰を広めた、浄土信仰の中心となる仏を何という？
16. 13世紀に国号を元と定め、二度にわたり日本へ侵攻を企てたモンゴル帝国の皇帝は誰？
17. 元寇に備えて博多湾岸に築かれた「石築地」の別名を何という？
18. 鎌倉時代の武士の間で広く行われていた、親の領地を子や女子などに分けて相続させる仕組みを何という？
19. 運慶が快慶らと協力して制作した、奈良の東大寺南大門に安置されている有名な彫刻作品を何という？
20. 鎌倉幕府が、地方の軍事や警察、徴税を行うために設置した役職は守護と何か？
21. 鎌倉時代に、踊り念仏を広めて時宗を開いた僧侶は誰？
22. 1221年に幕府打倒を計画し、承久の乱を起こした上皇は誰？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「鎌倉時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.6 鎌倉時代

言えた　／22

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	御恩とは、将軍が御家人に対して行う経済的・地位的な保護のことです。	御恩	□
2	貴族は、朝廷の官職に就くことで権力を持ち、経済基盤として荘園を経営していました。	貴族	□
3	「御恩」とは、将軍が御家人に対して本領の安堵（土地の支配権を認めること）や、新しい領地の供与を行うことです。	御恩	□
4	遠征は複数回にわたって行われ、盾に十字の印をつけたことから「十字軍」と呼ばれます。	十字軍	□
5	臨済宗は、栄西が中国（宋）から日本に伝えた禅宗です。	臨済宗	□
6	源義経は、一ノ谷の戦いや屋島の戦いなど、数々の戦いで創意工夫を凝らした戦術を用いて平氏を追い詰めました。	源義経	□
7	このモンゴル帝国は、東西の交通路を整備し、シルクロードを通じた交流を活発化させました。	モンゴル帝国	□
8	御家人の重要な軍役の一つに、京都の警備を担う「京都大番役」があります。	京都	□
9	マルコ・ポーロはベネチアの商人・旅行家で、元のフビライ・ハンに長く仕えました。	マルコ・ポーロ	□
10	一遍は浄土教の一派である時宗を開きました。	一遍	□
11	博多湾の沿岸などに高さ約2メートルの石垣を築き、元軍の上陸を阻止するための備えとしました。	防塁	□
12	マルコ・ポーロは父親らと共にヴェネツィアを出発し、数年かけてモンゴル帝国の都である大都に到着しました。	マルコ・ポーロ	□
13	他力本願は、自分の力で行う修行（自力）に頼るのではなく、すべてを阿弥陀仏の力（他力）に任せて救いを求める考え方です。	他力本願	□
14	一遍上人絵伝は、時宗の開祖・一遍が各地を巡り、踊り念仏を広めて多くの人々に救済を説く姿を描いています。	一遍上人絵伝	□
15	阿弥陀仏は、無限の寿命を持ち、すべての生き物を救う仏と信じられていました。	阿弥陀仏	□
16	第5代皇帝フビライ・ハーンは国号を「元」と改め、大都（現在の北京）を拠点に東アジアの覇権を握ろうとしました。	フビライ	□
17	防塁（石築地）は、博多湾岸に長さ約20kmにわたって築かれた石の壁です。	防塁	□
18	親が持つ領地を、男子だけでなく女子にも分けて相続させるのが一般的なルールでした。	分割相続	□
19	東大寺南大門に配置された金剛力士像は、運慶と快慶らの工房が分担して短期間で完成させました。	金剛力士像	□
20	守護は各国の軍事指揮や治安維持を行い、地頭は荘園や公領の管理、年貢の徴収を行いました。	地頭	□
21	一遍は全国を旅しながら、念仏を唱えて踊る「踊り念仏」を行うことで、阿弥陀仏の教えを広めました。	一遍	□
22	後鳥羽上皇は、自らを支持する武士たちを集めて幕府軍への反撃を試みました。	後鳥羽上皇	□

言えなかった用語ノート

中学歴史プリント（書き取り）
鎌倉時代 No.7

名前

得点 ／22

1. 1221年に、朝廷の権力を取り戻すために鎌倉幕府を倒そうと挙兵した人物は誰？
2. 源頼朝の死後、将軍を補佐して幕府の実権を握った北条氏の役職を何という？
3. 鎌倉時代の力強い武士の気風を反映し、東大寺南大門に安置されている、運慶らによって作られた有名な彫刻を何という？
4. 後鳥羽上皇が鎌倉幕府の打倒を目指して挙兵し、敗北した事件を何という？
5. 鎌倉幕府が、地方の軍事や警察、徴税を行うために設置した役職は守護と何か？
6. 浄土真宗を開き、阿弥陀仏の力を信じる教えを説いた僧は誰？
7. 鴨長明が活躍し、古典文学が発展した時期を何という？
8. 鎌倉幕府の将軍と主従関係を結び、御恩として所領を安堵された武士のことを何という？
9. 鎌倉時代に、承久の乱で朝廷側と戦い、勝利を収めた一族を何という？
10. 鎌倉幕府において、将軍が御家人に本領を安堵したり新恩を給与したりすることと、御家人が軍役などを果たすことの結びつきを何という？
11. 鎌倉時代、源頼朝が全国の荘園や公領の管理・年貢徴収をさせるために設置した役職を何という？
12. 鎌倉幕府において、将軍が御家人の何を守る（安堵する）ことを根拠とした主従関係を「御恩と奉公」という？
13. 『方丈記』や『枕草子』、『徒然草』を総称して何という？
14. 承久の乱を起こし、鎌倉幕府を倒そうと試みた上皇は誰？
15. 鎌倉時代に時宗を開き、踊り念仏で教えを広めた人物は誰？
16. 鎌倉時代に広まった新しい仏教の一つである時宗を開き、念仏を唱えながら踊るという布教方法をとった僧侶は誰？
17. 浄土宗の教えが急激に広まったことを警戒した旧仏教勢力との対立により、法然が讃岐へ流された出来事を何という？
18. 鎌倉幕府が京都の監視や西国の統治を目的として設置した機関を何という？
19. 元軍の襲来に備えて、鎌倉幕府が九州北部の海岸に築いた石造りの防衛線を何という？
20. 鎌倉幕府において、将軍から領地の所有権を認められるなどの恩恵を何という？
21. 鎌倉時代、税として年貢が徴収されていた土地の種類を何という？
22. 鴨長明が乱世における世の無常を記した、日本三大随筆の一つとされる作品を何という？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「鎌倉時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.7 鎌倉時代

言えた　／22

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	後鳥羽上皇は、北条義時追討の院宣を出し、倒幕を試みました。	後鳥羽上皇	□
2	執権は、はじめは将軍の補佐役として置かれましたが、北条時政が初代となって以降、北条氏が世襲するようになりました。	執権	□
3	東大寺南大門に安置されている金剛力士像は、運慶や快慶らによって作られました。	金剛力士像	□
4	1221年、後鳥羽上皇が幕府の倒幕を狙って挙兵した事件を承久の乱と呼びます。	承久の乱	□
5	守護は各国の軍事指揮や治安維持を行い、地頭は荘園や公領の管理、年貢の徴収を行いました。	地頭	□
6	親鸞は、自らの修行ではなく、阿弥陀仏の救いを純粋に信じることを強調しました。	親鸞	□
7	この時代には、戦乱の不安や厳しい生活環境を背景に、無常観を湛えた文学が発展しました。	鎌倉時代	□
8	御家人は、将軍から領地の所有権を認められる「御恩」を受ける代わりに、京都や鎌倉の警備、合戦時の軍役といった「奉公」の義務を負いました。	御家人	□
9	承久の乱が起こると、執権・北条義時のもとで幕府軍は京都へ進撃しました。	北条氏	□
10	将軍が武士（御家人）の土地の支配を保障することや、新しい土地を与えることを「御恩」といいます。	御恩と奉公	□
11	1185年、頼朝は朝廷から各地への「地頭」の設置を認めさせました。	地頭	□
12	将軍は御家人の領地（本領）を「安堵（保証）」し、時には新しい領地（新恩給与）を与える「御恩」を与えました。	土地	□
13	随筆は、決まった形式にとらわれず、筆者が感じたことや考えたことを自由な文章でまとめたものです。	随筆	□
14	1221年、後鳥羽上皇は全国の武士に対して北条義時を討つよう院宣（命令）を出しました。	後鳥羽上皇	□
15	一遍は、踊りながら念仏を唱える「踊念仏」を行い、全国を旅して信仰を広めました。	一遍	□
16	一遍は時宗の開祖であり、念仏を唱えることが救済につながると説きました。	一遍	□
17	その結果、法然は承元の法難によって讃岐（現在の香川県）へ流罪となり、多くの弟子も処分されました。	承元の法難	□
18	1221年に六波羅探題が置かれ、そこには北条氏の一族が就任しました。	六波羅探題	□
19	博多湾の沿岸などに高さ約2メートルの石垣を築き、元軍の上陸を阻止するための備えとしました。	防塁	□
20	御恩とは、将軍が御家人に対して行う経済的・地位的な保護のことです。	御恩	□
21	荘園は、貴族や有力な寺社などが所有する土地で、そこから上がる収益が当時の支配階級の重要な経済源でした。	荘園	□
22	『方丈記』は、こうした激動の時代を生きた鴨長明による随筆です。	方丈記	□

言えなかった用語ノート

中学歴史プリント（書き取り）
鎌倉時代 No.8

名前

得点 ／22

1. 鎌倉時代、源頼朝が全国の荘園や公領の管理・年貢徴収をさせるために設置した役職を何という？
2. 平氏の栄枯盛衰を描き、琵琶法師によって語り継がれた軍記物語を何という？
3. 鎌倉時代に臨済宗を日本に伝えた僧侶は誰？
4. 元軍の襲来に備えて、鎌倉幕府が九州北部の海岸に築いた石造りの防衛線を何という？
5. 日蓮が人々の救いとなるとして唱えることを推奨した「南無妙法蓮華経」という言葉を何という？
6. 鎌倉時代に宋から帰国し、臨済宗を日本に伝えた僧は誰？
7. 平安時代から存在した私有地で、その地からの収穫を主な収入源とした土地のことを何という？
8. 鎌倉時代に領地を複数の子に分けて引き継ぐ慣習を何という？
9. 13世紀後半、フビライ・ハンが日本へ向けて2度にわたり大規模な遠征軍を九州北部へ送った一連の戦いを何という？
10. 鎌倉幕府が土地管理や年貢徴収を行わせるために、各所に配置した役職を何という？
11. 『方丈記』や『枕草子』、『徒然草』を総称して何という？
12. 13世紀初めにチンギス・ハンがモンゴル高原を中心に建て、後にフビライ・ハンが国号を元と改めた帝国を何という？
13. 鎌倉時代に時宗を開き、踊り念仏で教えを広めた人物は誰？
14. 鎌倉時代末期に『徒然草』を著した人物は誰？
15. マルコ・ポーロが見聞をまとめて出版し、日本を「黄金の国ジパング」として紹介したことで知られる著書を何という？
16. 武士の気風を反映し、写実的で力強い特徴を持つ、鎌倉時代に栄えた文化を何という？
17. 鎌倉幕府を倒し、1334年から天皇中心の政治を復活させようとした天皇は誰？
18. 『東方見聞録』の中で、ヨーロッパに紹介された日本の呼び名を何という？
19. 鎌倉時代に広まった新しい仏教の一つである時宗を開き、念仏を唱えながら踊るという布教方法をとった僧侶は誰？
20. 承久の乱の後、朝廷の監視と西日本の武士を統制するために京都に置かれた機関を何という？
21. 鎌倉時代の力強い武士の気風を反映し、東大寺南大門に安置されている、運慶らによって作られた有名な彫刻を何という？
22. 承久の乱を起こし、鎌倉幕府を倒そうと試みた上皇は誰？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「鎌倉時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.8 鎌倉時代

言えた　／22

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	1185年、頼朝は朝廷から各地への「地頭」の設置を認めさせました。	地頭	□
2	『平家物語』は、平氏一族の栄華から壇ノ浦での滅亡までを描いた文学作品です。	平家物語	□
3	栄西は二度中国へ渡り、そこで修行して帰国後に臨済宗を伝えました。	栄西	□
4	博多湾の沿岸などに高さ約2メートルの石垣を築き、元軍の上陸を阻止するための備えとしました。	防塁	□
5	日蓮は『法華経』の功徳を信じ、その題目である「南無妙法蓮華経」と唱えることこそが、最も確実な救済の手段であると説きました。	題目	□
6	宋に渡り修行した栄西は、帰国後に禅宗の一つである臨済宗を伝えました。	栄西	□
7	荘園は、中央の有力者が支配する広大な土地です。	荘園	□
8	分割相続とは、武士の家督を継ぐ際に、所有する領地を子供たちで等しく分ける方法です。	分割相続	□
9	1274年の文永の役と、1281年の弘安の役の2度、元軍が九州北部に襲来しました。	元寇	□
10	地頭は、荘園や公領において土地の管理、犯罪者の取り締まり、そして年貢の徴収を行うために配置されました。	地頭	□
11	随筆は、決まった形式にとらわれず、筆者が感じたことや考えたことを自由な文章でまとめたものです。	随筆	□
12	このモンゴル帝国は、東西の交通路を整備し、シルクロードを通じた交流を活発化させました。	モンゴル帝国	□
13	一遍は、踊りながら念仏を唱える「踊念仏」を行い、全国を旅して信仰を広めました。	一遍	□
14	吉田兼好（兼好法師）は、元は官職に就いていましたが、のちに仏門に入り、各地を旅しながら執筆活動を行いました。	吉田兼好	□
15	帰国後に獄中で語った内容が記録され、出版されたのが『世界の記述（東方見聞録）』です。	世界の記述（東方見聞録）	□
16	鎌倉文化は、武士の気風や、新しく起こった仏教の影響を受けています。	鎌倉文化	□
17	後醍醐天皇は足利尊氏や新田義貞ら有力武士の協力を得て鎌倉幕府を滅ぼしました。	後醍醐天皇	□
18	マルコ・ポーロは『東方見聞録』の中で、日本を「黄金の国ジパング」として紹介しました。	黄金の国ジパング	□
19	一遍は時宗の開祖であり、念仏を唱えることが救済につながると説きました。	一遍	□
20	幕府は京都に「六波羅探題」を設置しました。	六波羅探題	□
21	東大寺南大門に安置されている金剛力士像は、運慶や快慶らによって作られました。	金剛力士像	□
22	1221年、後鳥羽上皇は全国の武士に対して北条義時を討つよう院宣（命令）を出しました。	後鳥羽上皇	□

言えなかった用語ノート

中学歴史プリント（書き取り）
鎌倉時代 No.9

名前

得点 ／21

1. 東大寺南大門に安置されている、力強い表現が特徴の金剛力士像を制作した仏師は誰？
2. 日蓮が人々の救いとなるとして唱えることを推奨した「南無妙法蓮華経」という言葉を何という？
3. 鎌倉時代後半に、荘園領主や幕府の命令を無視して年貢を奪い、実力行使によって抵抗した集団を何という？
4. 踊り念仏を広めながら全国を巡る一遍の様子が描かれている絵巻物を何という？
5. 11世紀末、ローマ教皇の呼びかけで、イスラム勢力から聖地エルサレムを奪還するために組織された遠征軍を何という？
6. 『枕草子』や『方丈記』と並び、日本文学における重要な3つの随筆をまとめて何という？
7. 鎌倉時代に時宗を開き、踊り念仏で教えを広めた人物は誰？
8. 鎌倉時代に広まった新しい仏教の一つである時宗を開き、念仏を唱えながら踊るという布教方法をとった僧侶は誰？
9. 『徒然草』のように、筆者が日々の出来事や感じたことを自由に書き留める文学形式を何という？
10. 鎌倉時代に、承久の乱で朝廷側と戦い、勝利を収めた一族を何という？
11. 北条泰時が制定した御成敗式目の別称で、制定された年号に由来する呼び名を何という？
12. 元軍の再来に備えて、北条時宗が博多湾岸に築かせた防壁を何という？
13. 運慶が快慶らと協力して制作した、奈良の東大寺南大門に安置されている有名な彫刻作品を何という？
14. 鴨長明が乱世における世の無常を記した、日本三大随筆の一つとされる作品を何という？
15. 後鳥羽上皇が鎌倉幕府を倒そうとして起こし、幕府がこれを鎮圧した戦いを何という？
16. 鎌倉時代に領地を複数の子に分けて引き継ぐ慣習を何という？
17. 平安時代末期に、ただひたすら念仏を唱える教えを説き、浄土宗を開いた僧は誰？
18. 法然が開いた浄土宗が拠点とし、教えを広めた場所はどこ？
19. 鎌倉時代、源頼朝が全国の荘園や公領の管理・年貢徴収をさせるために設置した役職を何という？
20. 鎌倉時代に臨済宗を日本に伝えた僧侶は誰？
21. 『方丈記』や『枕草子』、『徒然草』を総称して何という？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「鎌倉時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.9 鎌倉時代

言えた　／21

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	運慶は、それまでの仏像と異なり、筋肉の動きや表情の細部までリアルに表現する彫刻手法を確立しました。	運慶	□
2	日蓮は『法華経』の功徳を信じ、その題目である「南無妙法蓮華経」と唱えることこそが、最も確実な救済の手段であると説きました。	題目	□
3	悪党は、荘園領主や幕府の統制を無視して、力ずくで年貢の徴収を妨害したり、所領をめぐって紛争を起こしたりした武装集団です。	悪党	□
4	一遍上人絵伝は、時宗の開祖・一遍が各地を巡り、踊り念仏を広めて多くの人々に救済を説く姿を描いています。	一遍上人絵伝	□
5	遠征は複数回にわたって行われ、盾に十字の印をつけたことから「十字軍」と呼ばれます。	十字軍	□
6	『枕草子』（清少納言）、『方丈記』（鴨長明）、『徒然草』（吉田兼好）の3つを総称して「三大随筆」と呼びます。	三大随筆	□
7	一遍は、踊りながら念仏を唱える「踊念仏」を行い、全国を旅して信仰を広めました。	一遍	□
8	一遍は時宗の開祖であり、念仏を唱えることが救済につながると説きました。	一遍	□
9	随筆（エッセイ）は、決まった形式に縛られず、個人の内面や世の中に対する洞察を記すものです。	随筆	□
10	承久の乱が起こると、執権・北条義時のもとで幕府軍は京都へ進撃しました。	北条氏	□
11	制定された1232年の元号が「貞永」であったため、御成敗式目は「貞永式目」とも呼ばれます。	貞永式目	□
12	執権・北条時宗は、博多湾の海岸線に沿って高さ約2メートルにも及ぶ石の壁、石築地（元寇防塁）を築かせました。	石築地	□
13	東大寺南大門に配置された金剛力士像は、運慶と快慶らの工房が分担して短期間で完成させました。	金剛力士像	□
14	『方丈記』は、こうした激動の時代を生きた鴨長明による随筆です。	方丈記	□
15	1221年、後鳥羽上皇は幕府を倒すよう命じましたが、北条政子の演説で結束した幕府軍が京都へ進軍し、朝廷軍を撃破しました。	承久の乱	□
16	分割相続とは、武士の家督を継ぐ際に、所有する領地を子供たちで等しく分ける方法です。	分割相続	□
17	法然は、ただ念仏をとなえることで阿弥陀仏の救いを得られるという「専修念仏」の教えを掲げ、日本初の念仏専用の宗派である浄土宗を開きました。	法然	□
18	吉水は法然の住居があった場所であり、ここを中心に念仏の教えが貴族や民衆にまで広く伝わっていきました。	吉水	□
19	1185年、頼朝は朝廷から各地への「地頭」の設置を認めさせました。	地頭	□
20	栄西は二度中国へ渡り、そこで修行して帰国後に臨済宗を伝えました。	栄西	□
21	随筆は、決まった形式にとらわれず、筆者が感じたことや考えたことを自由な文章でまとめたものです。	随筆	□

言えなかった用語ノート

中学歴史プリント（書き取り）
鎌倉時代 No.10

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／22

1. 『方丈記』などの文学作品に色濃く反映されている、社会が安定せず、戦乱が絶えない世の中の状態を指す言葉は何？ ＿＿＿＿＿＿

2. 『東方見聞録』を記した、モンゴル帝国のフビライ＝ハンのもとを訪れたイタリアの旅行家は誰？ ＿＿＿＿＿＿

3. 北条時宗が執権として防戦にあたった、大陸から攻めてきた軍勢を何という？ ＿＿＿＿＿＿

4. 源頼朝が全国に配置した、軍事・警察権を持つ役職である「守護」と、荘園や公領の管理・年貢徴収を担う役職をまとめて何という？ ＿＿＿＿＿＿

5. 鎌倉時代に、踊り念仏を広めて時宗を開いた僧侶は誰？ ＿＿＿＿＿＿

6. 鎌倉時代、幕府の打倒をめざして挙兵し、敗れて隠岐に流された人物は誰？ ＿＿＿＿＿＿

7. 十字軍の遠征のうち、モンゴル帝国が拡大した13世紀の遠征は、日本の歴史ではどの時代にあたる？ ＿＿＿＿＿＿

8. 承久の乱の後、朝廷の監視と西日本の武士を統制するために京都に置かれた機関を何という？ ＿＿＿＿＿＿

9. 鎌倉時代後半に、荘園領主や幕府の命令を無視して年貢を奪い、実力行使によって抵抗した集団を何という？ ＿＿＿＿＿＿

10. 鴨長明が著した『方丈記』のように、作者自身の見聞や感想などを自由な形式で書いた文章のジャンルを何という？ ＿＿＿＿＿＿

11. 11世紀末、ローマ教皇の呼びかけで、イスラム勢力から聖地エルサレムを奪還するために組織された遠征軍を何という？ ＿＿＿＿＿＿

12. 承久の乱で朝廷に勝利した後、鎌倉幕府が京都の朝廷を監視するために設置した役所を何という？ ＿＿＿＿＿＿

13. 鎌倉幕府が、地方の軍事や警察、徴税を行うために設置した役職は守護と何か？ ＿＿＿＿＿＿

14. 源氏が平氏を滅ぼした最後の決戦が行われた場所はどこ？ ＿＿＿＿＿＿

15. 後鳥羽上皇が鎌倉幕府を倒そうとして起こし、幕府がこれを鎮圧した戦いを何という？ ＿＿＿＿＿＿

16. 後鳥羽上皇が鎌倉幕府の打倒を目指して挙兵し、敗北した事件を何という？ ＿＿＿＿＿＿

17. 鎌倉幕府が京都の監視や西国の統治を目的として設置した機関を何という？ ＿＿＿＿＿＿

18. 鎌倉時代に東大寺南大門を再建し、大仏様の建築様式を取り入れた僧侶は誰？ ＿＿＿＿＿＿

19. 武士の気風を反映し、写実的で力強い特徴を持つ、鎌倉時代に栄えた文化を何という？ ＿＿＿＿＿＿

20. 将軍と御家人の関係において、御家人が果たすべき最も重要な任務の一つである、戦いに参加する義務を何という？ ＿＿＿＿＿＿

21. モンゴル帝国による日本侵攻の際に、火薬を用いた兵器が使用されたのはいつ頃？ ＿＿＿＿＿＿

22. 浄土真宗を開き、念仏を唱えれば誰でも救われると説いた人物は誰？ ＿＿＿＿＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「鎌倉時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.10 鎌倉時代

言えた　／22

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	「乱世」という言葉は、平穏ではない社会の荒廃や人々の不安な心理を表します。	乱世	□
2	マルコ・ポーロはヴェネツィア出身の商人であり、中央アジアを通って元の都（大都）へ渡り、フビライ＝ハンに仕えました。	マルコ・ポーロ	□
3	元軍の高度な戦術や火器に苦戦しましたが、最終的に元軍は撤退しました。	元軍	□
4	頼朝は、朝廷の許可を得て、各国に「守護」を、荘園や公領ごとに「地頭」を置きました。	守護・地頭	□
5	一遍は全国を旅しながら、念仏を唱えて踊る「踊り念仏」を行うことで、阿弥陀仏の教えを広めました。	一遍	□
6	その結果、首謀者である後鳥羽上皇は隠岐へ流されることとなりました。	後鳥羽上皇	□
7	十字軍が始まった1095年は日本で院政期（平安時代末期）にあたりますが、戦いが本格化した12世紀から13世紀にかけては、ちょうど鎌倉幕府が成立し、発展していく時期にあたります。	鎌倉時代	□
8	幕府は京都に「六波羅探題」を設置しました。	六波羅探題	□
9	悪党は、荘園領主や幕府の統制を無視して、力ずくで年貢の徴収を妨害したり、所領をめぐって紛争を起こしたりした武装集団です。	悪党	□
10	随筆は、特定の形式にとらわれず、著者が感じたことを素直に綴る形式です。	随筆	□
11	遠征は複数回にわたって行われ、盾に十字の印をつけたことから「十字軍」と呼ばれます。	十字軍	□
12	鎌倉幕府は京都に「六波羅探題」を設置しました。	六波羅探題	□
13	守護は各国の軍事指揮や治安維持を行い、地頭は荘園や公領の管理、年貢の徴収を行いました。	地頭	□
14	1185年、現在の山口県下関市にあたる壇ノ浦で、源義経率いる源氏軍と平氏軍が激突しました。	山口県下関市	□
15	1221年、後鳥羽上皇は幕府を倒すよう命じましたが、北条政子の演説で結束した幕府軍が京都へ進軍し、朝廷軍を撃破しました。	承久の乱	□
16	1221年、後鳥羽上皇が幕府の倒幕を狙って挙兵した事件を承久の乱と呼びます。	承久の乱	□
17	1221年に六波羅探題が置かれ、そこには北条氏の一族が就任しました。	六波羅探題	□
18	重源は朝廷や幕府の協力を得て、東大寺の再建という大事業を主導しました。	重源	□
19	鎌倉文化は、武士の気風や、新しく起こった仏教の影響を受けています。	鎌倉文化	□
20	御家人の重要な義務が軍役です。	軍役	□
21	十三世紀後半の二度にわたる元寇において、元軍は日本軍とは異なる戦法をとりました。	十三世紀後半	□
22	親鸞は、法然の弟子として活動し、阿弥陀仏の救いを信じて念仏を唱えれば、罪深い人間であっても救われるという「悪人正機説」を説きました。	親鸞	□

言えなかった用語ノート